

平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年4月10日

上場会社名 株式会社テーオー小笠原 上場取引所 大  
 コード番号 9812 URL http://www.tog.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 小笠原 尚武 TEL 0138-45-3911  
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績（平成23年6月1日～平成24年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	24,042	△6.4	360	△15.4	306	△6.8	181	△71.9
23年5月期第3四半期	25,683	6.1	426	47.4	329	43.2	645	2,231.4

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 200百万円(△72.5%) 23年5月期第3四半期 729百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	29.07	—
23年5月期第3四半期	81.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	29,130	3,788	13.0	605.80
23年5月期	29,852	3,609	12.1	576.99

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 3,788百万円 23年5月期 3,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想（平成23年6月1日～平成24年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,800	0.8	750	237.4	490	338.1	290	87.2	38.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年5月期3Q	8,926,896株	23年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	2,672,574株	23年5月期	2,670,770株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年5月期3Q	6,254,643株	23年5月期3Q	7,878,422株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページの「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に東日本大震災の復興需要があり景気回復への期待があるものの、欧州債権問題に起因する海外経済の減速による円高によって厳しい状況で推移いたしました。また、イラン情勢の悪化などで原油価格が高騰し、依然として消費マインドは低迷しており、今後景気回復の足を引っ張る要因の可能性があり目が離されない状況であります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が24,042百万円（前年同四半期比6.4%減）、営業利益は360百万円（同15.4%減）、経常利益306百万円（同6.8%減）、四半期純利益181百万円（同71.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

木材事業におきましては、復興需要による一般建築資材の売上高が増加したものの、主力であるフローリング（床板）は公共事業及び設備投資の減少に伴い、施工受注が減少いたしました。

この結果、売上高は8,392百万円（同18.7%減）、営業利益は5百万円（前年同期比87.9%減）となりました。

流通事業におきましては、依然として個人消費は低迷しておりますが、北海道旭川市にホームセンター「イエローグローブ旭川三条店」とワールドインポートブティック「EXフィールド旭川店」を新規出店するなど販売力の強化に努めました。

この結果、売上高は12,228百万円（同1.8%増）、営業利益は190百万円（同9.2%減）となりました。

住宅事業におきましては、北海道の雇用情勢は依然として厳しく雇用不安や所得の減少などに伴い、新設戸建住宅は低迷しておりますが、共稼ぎなどで忙しい女性のための家「RaKu-MaMaⅡ」、ママを喜ばせたいパパのための家「Hapi-papa」を企画いたしました。

この結果、売上高は1,538百万円（同6.0%増）、営業損失は18百万円（前年同期は58百万円の損失）となりました。

建設事業におきましては、売上高は902百万円（同5.1%増）、営業損失は11百万円（前年同期は6百万円の損失）となりました。

不動産賃貸事業におきましては、売上高は440百万円（同13.8%減）、営業利益は175百万円（同29.0%減）となりました。

サービス等事業におきましては、売上高は540百万円（同3.7%増）、営業利益は25百万円（同6.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ722百万円減少し、29,130百万円となりました。主な要因としましては、受取手形及び売掛金が391百万円増加したものの、現金及び預金が291百万円、販売用不動産が775百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ901百万円減少し、25,341百万円となりました。主な要因としましては、長期借入金が808百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が357百万円、短期借入金が1,254百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ179百万円増加し3,788百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の修正に関する会計基準等の適用)

第1 四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）、及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率が従来の40.4%から、平成24年6月1日から開始する連結会計年度は37.8%に、平成27年6月1日から開始する連結会計年度は35.4%に変更されます。

なお、この変更により繰延税金資産の純額は46,503千円減少し、その他有価証券評価差額金は2,782千円減少、法人税等調整額（借方）が43,721千円増加しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,013,385	721,918
受取手形及び売掛金	3,113,003	3,504,093
営業貸付金	1,306,699	1,217,781
商品及び製品	3,116,012	3,115,670
販売用不動産	4,654,845	3,879,174
原材料及び貯蔵品	836,378	863,824
未成工事支出金	118,081	399,383
その他	1,551,292	1,452,875
貸倒引当金	△758,634	△773,721
流動資産合計	14,951,064	14,381,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,542,425	3,245,170
賃貸用資産（純額）	4,005,356	4,339,637
土地	4,379,012	4,247,027
その他（純額）	323,470	309,334
有形固定資産合計	12,250,265	12,141,170
無形固定資産	70,681	67,352
投資その他の資産		
投資有価証券	1,392,071	1,411,284
その他	1,323,902	1,321,356
貸倒引当金	△135,709	△192,094
投資その他の資産合計	2,580,264	2,540,546
固定資産合計	14,901,211	14,749,069
資産合計	29,852,276	29,130,069
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,142,917	4,785,107
短期借入金	15,259,531	14,004,690
未払法人税等	10,445	36,741
引当金	141,176	128,732
その他	1,003,748	892,126
流動負債合計	21,557,819	19,847,398
固定負債		
長期借入金	3,462,421	4,270,825
引当金	242,596	279,201
その他	979,723	943,768
固定負債合計	4,684,741	5,493,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
負債合計	26,242,560	25,341,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,775,640	1,775,640
資本剰余金	1,953,655	1,953,655
利益剰余金	1,233,493	1,396,373
自己株式	△1,300,967	△1,303,522
株主資本合計	3,661,821	3,822,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△52,105	△33,269
その他の包括利益累計額合計	△52,105	△33,269
純資産合計	3,609,715	3,788,877
負債純資産合計	29,852,276	29,130,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	25,683,560	24,042,700
売上原価	20,676,341	19,135,661
売上総利益	5,007,219	4,907,038
販売費及び一般管理費	4,580,969	4,546,563
営業利益	426,249	360,474
営業外収益		
受取利息	5,845	3,861
受取配当金	57,745	32,628
受取保険金	50,023	28,542
その他	155,462	126,149
営業外収益合計	269,076	191,182
営業外費用		
支払利息	268,980	205,185
その他	97,139	39,530
営業外費用合計	366,120	244,716
経常利益	329,206	306,940
特別利益		
固定資産売却益	—	1,038
投資有価証券売却益	—	10,013
負ののれん発生益	547,995	—
特別利益合計	547,995	11,051
特別損失		
固定資産売却損	8,480	2,580
固定資産廃棄損	6,533	2,522
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,351	—
投資有価証券売却損	—	1,099
事業整理損	106,987	—
その他	8,682	—
特別損失合計	154,035	6,201
税金等調整前四半期純利益	723,166	311,790
法人税、住民税及び事業税	50,815	26,720
法人税等還付税額	△19,181	—
法人税等調整額	37,735	103,253
法人税等合計	69,370	129,974
少数株主損益調整前四半期純利益	653,796	181,815
少数株主利益	7,832	—
四半期純利益	645,963	181,815

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	653,796	181,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,166	18,836
その他の包括利益合計	76,166	18,836
四半期包括利益	729,963	200,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	726,099	200,652
少数株主に係る四半期包括利益	3,863	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。